

3人4脚



R 元. 7/19(金) 第5号
二宮西中学校学校だより
発行者: 和田 智司

夏休みこそ分岐点!!

～計画なくして成功なし～

“おもしろくて やがてかなしき なつやすみ”・・・何度経験しても、意気込んで迎えながらむなしく去っていくのを見送る。そして後には追いつめられた忙しさだけが残ってむやみに寂しい秋を迎える。このような残念な夏休みを送る人もいます。

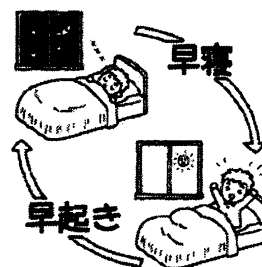
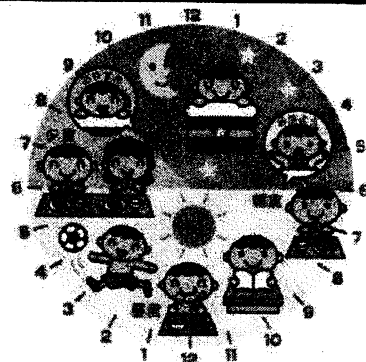
しっかりとした無理のない計画を立てることこそ夏を制するための第一歩です。子ども達には「夏休みの生活(計画と実践)」を配布してあります。38日間の長期にわたる計画を自分自身で立てるようご指導していただけますようお願いいたします。充実した夏休みを送るためのポイントは次の2つであると私は考えています。

① 具体的な目標を持たせる。

*夏休みを充実させるために、柱になる目標をしっかりと持たせる。

② 早寝早起きを心掛けさせる。

*朝寝坊は大敵、生活習慣の乱れは起床時間から始まる。



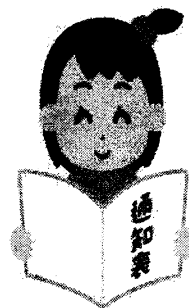
観点別の評価をよくご覧ください。・・・

～自らが自分を振り返られるアドバイスを～

個々面談で1学期の成績をご確認いただきましたが、成績というどうしても各教科の1～5の評定に注目が集まり、結果主義になりがちです。しかし、子ども達の成績は、この1学期間の積み重ねであるわけです。教科ごとに、観点別の評価が出ていますので、ぜひ教科ごとの観点に目を向けて良かった点、改良すべき点を子ども自らが反省し、2学期に活かせるようなアドバイスをお願いいたします。

なお、本日お渡ししました通信票の中に「**学習の状況をご覧くださいにあたって**」が入っています。(1)【観点別学習状況について】、(2)【評定について】(3)【総合的な学習の時間への取り組みについて】、(4)【特別の教科 道徳について】(5)【学校生活をふりかえってについて】、の5つの見方が記載されていますので、ぜひともご一読ください。

また、この1学期間の生活面にしっかりと目を向けることも大切です。学校での様子、家庭での様子を互いに情報交換し合い、お子さんの良いところを見つめ、その良いところを励まし伸ばしてあげられるようにすることが有効な手立てであると思います。



夏休みは本格的な「ノーチャイム生活」です。何でもよいですから、「これだけはやった。」と思えるような具体的な柱をお子さんと共に考えてください。もちろんその柱は、子ども自身が考えた柱でなければすぐに折れてしまいます。よきアドバイスをお願いいたします。また、この1学期間、無欠席だったとしたら、それはとても素晴らしいことです。ぜひ、ほめてあげていただきたいと思います。

個々面談へのご協力ありがとうございました。・・・その中で何人かの保護者の方から、定期テスト後の「度数分布表(人数分布表)」は配付されないのか。というご質問がありました。平成31年4月5日に発行しました「定期テスト実施について(お知らせ)」の文書にて、すでにお伝えしましたように、生徒の意識を他人との比較ではなく、自己の目標に対する達成度や学習内容の理解度に目を向けることを意図し、廃止させていただきました。ご理解いただきますよう重ねてお願い申し上げます。

さらに一層…自分を磨いてほしい!!

～負けないことは立派なこと…負けたことに負けないのはなお立派なこと～

6/29(土)から中郡中学校総合体育大会が始まりました。【陸上競技は、8/24(土)、駅伝競技は、9/8(日)です。】生徒たちは母校のユニフォームを着て、最後まで諦めることなく健闘しました。各部の結果を紹介します。

◎野球部 第1位 ★ ◎バレーボール部 第1位 ★ ◎サッカー部 第1位 ★

◎男子バスケットボール部 第4位 ◎女子バスケットボール部 第4位

◎ソフトテニス部 男子団体戦 第3位 ★ 女子団体戦 第4位

男子個人戦 茂木・西山(昇)組 ベスト 8 ★ 黒石・藪田 組 ベスト 16 ★

朝倉・松本(純)組 ベスト 16 ★ 藤原・鶴木 組 ベスト 16 ★

女子個人戦 山本・永野 組 ベスト 16 ★ 田中・橋本 組 ベスト 16 ★

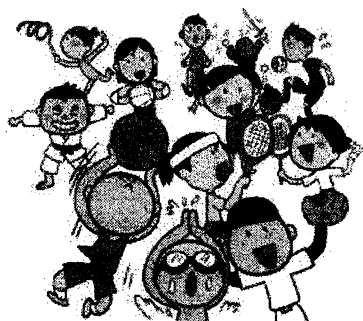
大山・秋澤 組 ベスト 16 ★ 野口・佐藤 組 ベスト 16 ★

◎ソフトボール部 大磯中との連合チームのため、中郡大会は実施されませんでした。★

※1年の太幡さんは、中ブロック柔道大会男子個人戦 50 kg級に出場します。★

【順位の後ろに★のマークが付いているものは、中ブロック大会へ出場します。】

中ブロック大会に出場できる選手は、出場できない選手の分まで頑張ってくださいと思います。・・・以前、私の剣道の先生から「負けないことは、立派なこと 負けたことに負けないのは、なお立派なこと」という言葉を教えていただきました。今回の大会は、言うまでもなく、子どもにとっては人生の通過点の大会です。今回負けてしまったことを今後にいかにか活かせるか、ということが、本当の意味での勝負です。「なお立派なこと」を目指して、さらに一層自分を磨いてほしいと願っています。



地域の皆様のご協力に心より感謝申し上げます。

7/12・17の2日間、保護者および地域の方々に「清掃活動へのご協力をお願い」を回覧及び文書にて依頼しました。その結果、2日間で、延べ5名の皆様が来てくださいました。一方、8/6にラディアンで行われる「二宮町第29回ガラスのうさぎ像平和と友情のつどい」に際し、『本校生徒と共に歌いましょう。』と呼びかけたところ、3名の方のご賛同をいただきました。7/17の昼休みには、2名の地域の方が昼の練習に参加してくださいました。地域の方々のご協力に感激しました。・・・下の写真は、その時の様子です。

